

【デジタルツイン技術の導入に関する調査】 世界の対象者7割がデジタルツインを企業で活用 日本は10カ国中9位の導入率という結果に

計算科学および人工知能（AI）分野で世界をリードするアルテアエンジニアリング株式会社（日本本社：東京都中央区京橋2-2-1 京橋エドグラン14階、取締役社長：加園 栄一、本社：米国ミシガン州、CEO：James Scapa、Nasdaq：ALTR、以下：アルテア）は、2,000人以上のプロフェッショナルを対象にデジタルツイン技術の導入が世界的に急増していることを裏付ける調査結果を発表いたしました。

本調査では、全世界の主要10カ国における、デジタルツイン技術の導入状況、デジタルツイン技術に対する意識が明らかになりました。

一方で他国と比較した際に、日本のデジタルツインの活用状況や、今後の導入予定などが平均よりやや遅れが生じていることも分かりました。

「デジタルツイン技術に関する調査」概要

調査期間：2022年5月4日(水)～5月24日(火)

調査機関：アトミックリサーチ

調査方法：オンラインによるアンケート調査

調査対象：米国、中国、フランス、ドイツ、インド、イタリア、日本、韓国、スペイン、英国の10カ国が対象。データサイエンス、IoT、分析、ソフトウェアエンジニアリング、研究開発、エンジニアリング、情報技術（IT）および情報システム（IS）、製品開発、経営管理に関連する職務に従事する2007名。

結果サマリー

■デジタルツイン技術の活用に関して、10カ国全体の約7割程度が「活用している」と回答。それに対し日本人の約6割が「活用している」と回答。これは10カ国中9位の結果であり「日本のデジタルツイン技術の活用はやや遅れている」状況。

■デジタルツイン技術の重要性に関して、日本人の95%が「重要」と回答。平均よりやや低いですが、デジタルツイン技術に対する意識自体には大きな開きがないことが明らかに。

■デジタルツイン技術が採用されるのはいつになるかという問いに対して「6か月以内」と回答した日本人の割合はわずか6%（全体平均は12%）。そのうち「今後 2か月以内またはそれよりも早い時期に」と回答したのは0%。また、「わからない」という回答が62%と、諸外国と比較した際に倍以上の結果となった。

※デジタルツインとは

デジタルツインは、センサーで収集されたデータや履歴データを用いて現実世界を仮想表現すること、言い換えれば、デジタルな双子（ツイン）を作成することです。「デジタルツイン」の概念は幅広く、組み立てラインのロボットのように物理的な製品をモデル化したデジタルツインだけでなく、行動や傾向をモデル化し、取引の不正検知やソーシャルメディアの広告調整に役立てられる場合もあります。

URL：<https://www.altair.com/newsroom/articles/overview-what-is-digital-twin-technology>

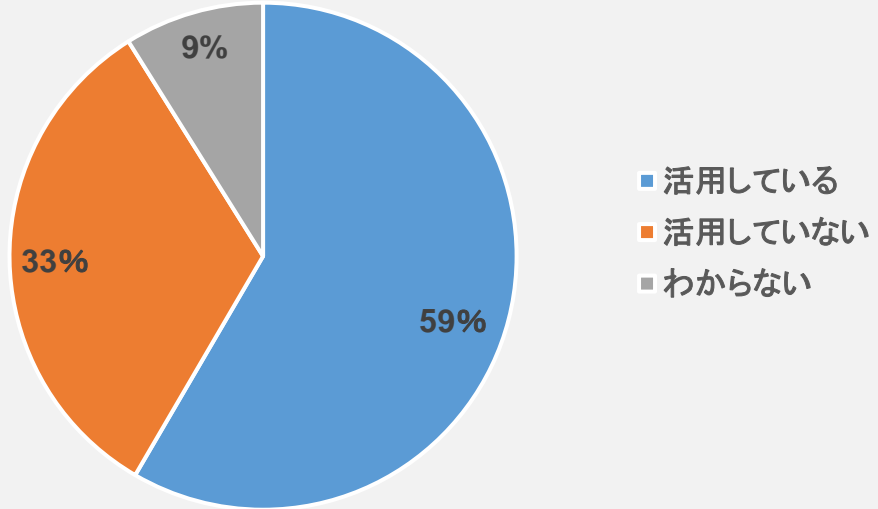
調査結果（一部抜粋）

設問：あなたの組織はデジタルツイン技術を活用していますか？

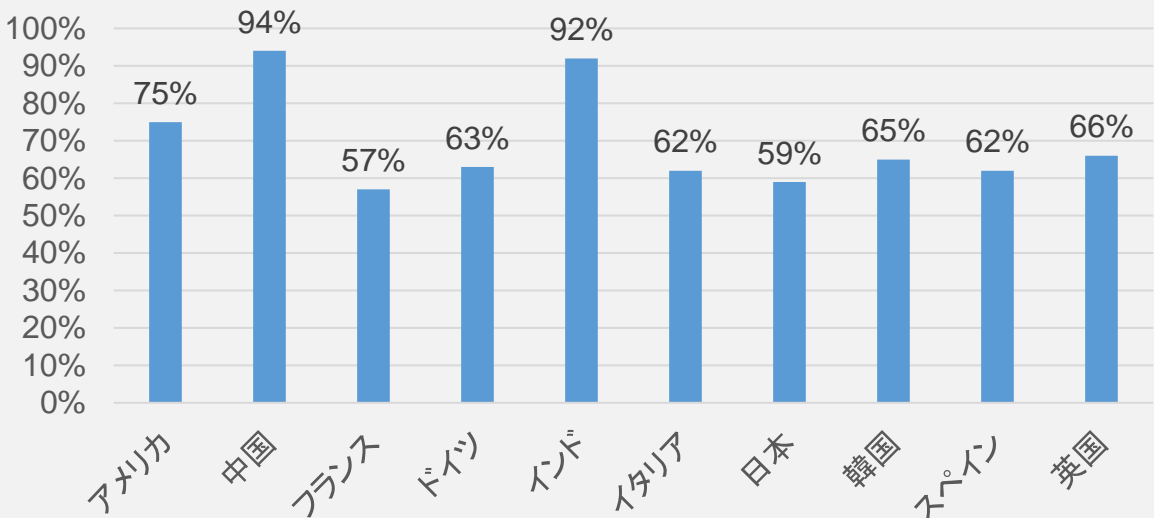
回答：日本人の約6割が「デジタルツイン技術を活用している」と回答。全体平均は約7割程度が「活用している」と回答していることから、**世界的に見たときに「日本のデジタルツイン技術の活用はやや遅れている」**状況であり、**10カ国中9位**であることが明らかになった。なお、「活用している」という回答率が最も高かったのは中国の94%、次点がインドの92%となった。

あなたの組織はデジタルツイン技術を活用していますか？

※日本人対象



各国で「活用している」と回答した割合

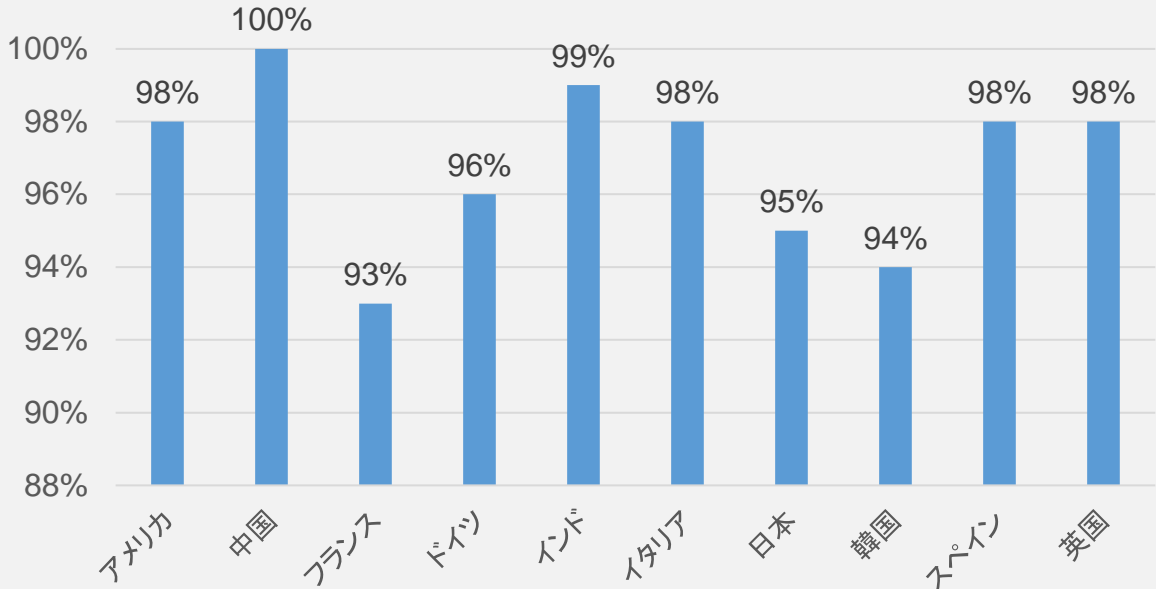


調査結果（一部抜粋）

設問：あなたの組織にとって、デジタルツイン技術はどの程度重要ですか？

回答：日本人の95%が「重要（とても重要、やや重要を含む）」と回答。平均よりやや低いものの、デジタルツイン技術に対する意識自体には大きな開きがないことが明らかに。

「重要（とても重要、やや重要を含む）」と回答した割合

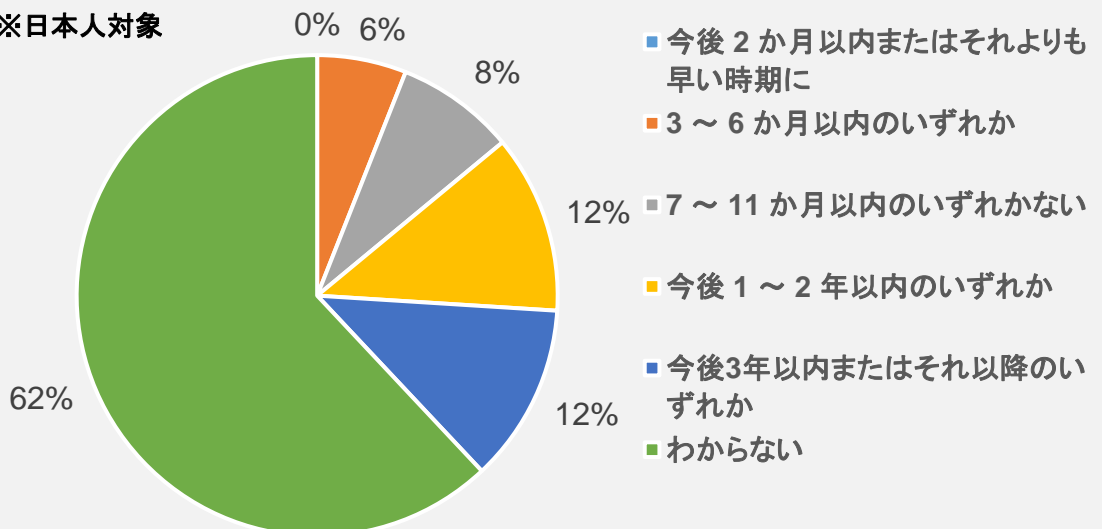


設問：組織がデジタルツイン技術を採用するのはいつになると思いますか？

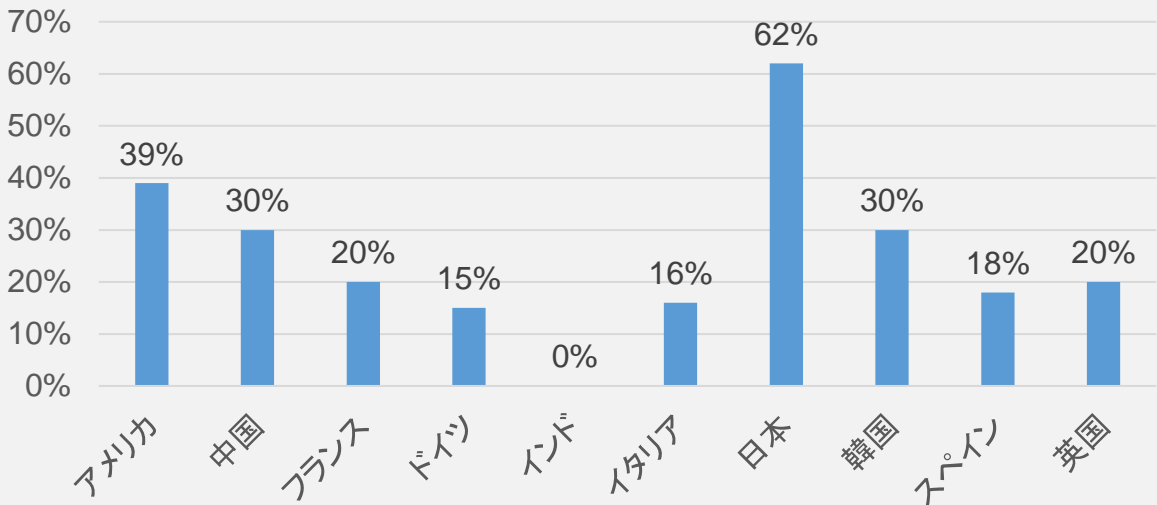
回答：「6か月以内」と回答した割合はわずか6%にとどまった（全体平均は12%）。なかでも「今後2か月以内またはそれよりも早い時期に」と回答したのは0%となった。また、「わからない」という回答が62%と、諸外国と比較した際に倍以上の結果となった。

組織がデジタルツインテクノロジーを採用するのはいつになると思いますか？

※日本人対象



組織がデジタルツインテクノロジーを採用するのはいつになると思いますか？
「わからない」と回答した割合



会社概要

■ アルテアエンジニアリング株式会社

設立 : 1996年2月

取締役社長 : 加園 栄一

事業内容 : 製品開発、ハイパフォーマンスコンピューティング (HPC)、人工知能 (AI) に係わるソフトウェアおよびクラウドソリューションの開発、販売、サポートおよび受託サービス

東京オフィス: 東京都中央区京橋2-2-1 京橋エドグラン14階

■ アルテアについて (Nasdaq: ALTR)

アルテアは、シミュレーション、ハイパフォーマンスコンピューティング (HPC)、データ解析、AIに関するソフトウェアおよびクラウドソリューションを提供する、計算科学と人工知能 (AI) の分野で世界をリードする企業です。アルテアは、あらゆる業界の企業がより効果的に競争し、接続が強化された世界でより賢明な意思決定を行うことを可能にし、さらに環境に優しく持続可能な未来を創造します。詳細については、下記をご覧ください。

<https://www.altair.com/>